

獨協医科大学 BLSO コース



BLSO プロバイダーコース 獨協医科大学

開催日:2018年12月8日(土)~9日(日)

このたび獨協医科大学にて、病院外や救急外来での急な分娩の対応、また産科救急の初期対応までの能力を身につけたい医療者のための Basic Life Support in Obstetrics (BLSO) コースを企画しました。

BLSO の元となっている Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO) は、病院内での妊産婦救急を想定した、産科に関する実践的なトレーニングプログラムです。ACLS を参考に米国の家庭医により考案され、American Academy of Family Physicians (AAFP - 米国家庭医学会) によって認可され、現在では世界 60 カ国以上でプロバイダーコースが開催されています。日常的に周産期領域に携わる医療従事者に対する ALSO プロバイダーコースに対し、「産科救急に遭遇する可能性があるプロバイダー全てが標準化されたコースを学び、救急救命士から救急部スタッフ、産科医へと連携をとることで妊産婦死亡・後遺症を減らすことができるのではないか」という観点に立ち、周産期のより切迫した内容へ対応するために基本的なトレーニングコースとして作成されたのが Basic Life Support in Obstetrics (BLSO) コースです。日本におけるコースの内容は、妊婦の評価・分娩介助・新生児蘇生・救急車内分娩・産後大出血であり、BLSO コースを受講し、試験に合格した場合、参加者は AAFP と ALSO-Japan が認定する 5 年間有効な認証を受ける事ができます。

ALSO-Japan

【BLSO プロバイダーコース】

主 催:獨協医科大学 SD センター、獨協医科大学産科婦人科学教室

共 催:NPO 法人周生期医療支援機構(OPPIC)

開催場所:獨協医科大学看護学部 2・3 階

日 時:平成 30 年 12 月 8 日(土)12 月 9 日(日)

(各 1 日間コースとして開催)

定 員:各日 12 名 予定(県外 若干名)栃木県内を優先させていただきます。

定員を超えた場合は職種、所属を考慮の上、当方で選考させていただきます。

受 講 料:15,000 円

申込締切:**平成 30 年 8 月 1 日(水)~8 月 20 日(月)まで**

申込方法:下記のサイト SD センター(新着情報)からご入力をお願いいたします。

<http://www.dokkyomed.ac.jp/dep-m/ine/>

※教材の容量が大きいため必ずメールアドレス PC のみ、携帯メールアドレスは受け付けられません。

※必ず参加者個人毎のメールアドレスでお申込み下さい。

問合せ先: 〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

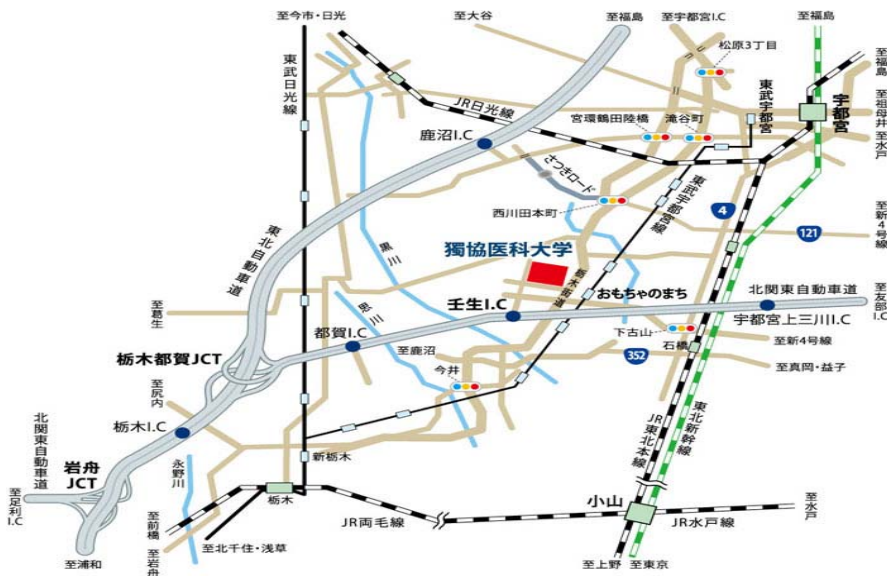
獨協医科大学産科婦人科学教室

獨協医科大学 SD センター

TEL:0282-87-2494 FAX:0282-87-2025

E-mail:sd@dokkyomed.ac.jp

担当:宮下進、多田和美、茂木絵美 事務担当:円谷・豊田



電車を利用する場合

- 東武線「浅草駅」より約2時間
浅草より東武日光線快速又は区間急行で「新栃木駅」にて東武宇都宮線に乗り換え「おもちゃのまち駅」西口下車徒歩約15分(バスにて約3分「獨協医科大学病院前」下車)
- 東北新幹線「宇都宮駅」より、市内バスにて「東武宇都宮駅」(約10分)へ
「東武宇都宮駅」より東武宇都宮線にて「おもちゃのまち駅」西口下車徒歩15分
- 東北新幹線「宇都宮駅」よりタクシーにて約35分、同「小山駅」よりタクシーにて45分
- JR 東北本線「石橋駅」よりタクシーにて約15分

高速道路を利用する場合

- 東北自動車道から栃木都賀 JCT 経由
北関東自動車道「壬生 IC」から 3分 ※壬生 IC と本学を直結した「インター北通り」が開通
- 東北自動車道「栃木 IC」から 30分
- 東北自動車道「鹿沼 IC」から 30分

獨協医大BLSOプロバイダーコース スケジュール：12/8

8:00	30	受付	
8:30	10	オープニング	
8:45-9:45	60	妊婦ケアにおける安全性 (ALSOと合同)	
9:55-11:10	75	分娩介助	
11:20-12:20	60	新生児蘇生	
12:20	40	ランチタイム	
13:00-14:20	80	女性傷病者の評価	
14:30	10	試験準備移動	
14:40	60	A1・B1実技試験	A2・B2筆記試験→車内分娩
15:50	60	A2・B2実技試験	A1・B1筆記試験→車内分娩
17:00	60	症例検討	
18:00	10	クロージング	

延長18:20まで

講義	内容
宮下・多田	
	講義15分(最大) 実習60分 分娩介助/第3期+分娩後大出血/肩甲難産
	講義15分(最大) 実習45分 蘇生の初期処置/人工呼吸と胸骨圧迫の手技練習25分 →シナリオ20分
	講義10分(最大) 実習70分
	筆記試験+アンケート作成：25分、車内分娩30分 実技試験：各試験は20分前後